

# 八雲町の給与・定員管理等について

## 1 総括

### (1) 人件費の状況(普通会計決算)

区分	住民基本台帳人口 (19年度末)	歳出額 A	実質収支	人件費 B	人件費率 B / A	(参考) 18年度の人件費率
19年度	19,537 人	10,484,726 千円	136,583 千円	2,212,974 千円	21.1 %	22.4 %

(注) 歳出額、実質収支、人件費及び人件費率は、「地方財政状況調査」によります。

### (2) 職員給与費の状況(普通会計予算)

区分	職員数 A	給 与 費				一人当たり給与費 B / A	(参考)類似団体平均一人当たり給与費
		給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B		
20年度	251 人	989,224 千円	209,284 千円	407,796 千円	1,606,304 千円	6,397 千円	6,058 千円

(注) 1 職員手当には退職手当を含みません。

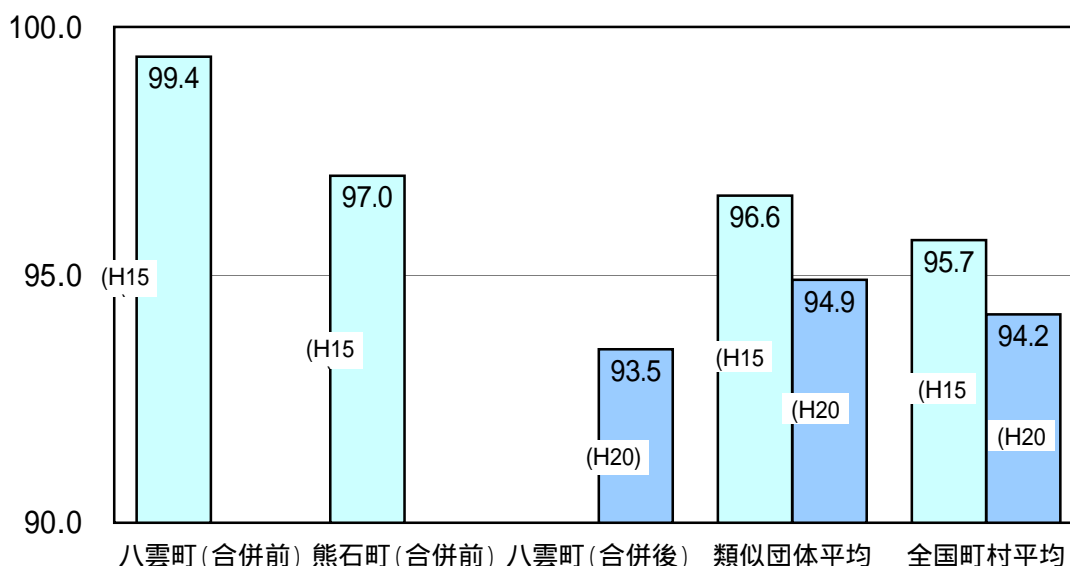
2 職員数は、平成20年4月1日現在の人数です。

### (3) 特記事項

次のとおり給与等の抑制措置を実施しています。

区分	期 間	給 料 (報 酬)	手 当
一般職員	H19.1.1 ~ H20.12.31	一律7%減	給料を算定基礎とする手当は、削減後の給料月額で算定。
	H21.1.1 ~ H21.3.31	一律2%減	
特別職	H18.10.1 ~ H21.9.30	町長 12%減 副町長・教育長 10%減	給料を算定基礎とする手当は、削減後の給料月額で算定。
議 員	H18.10.1 ~ H21.9.30	議長 295,000円 270,000円	報酬を算定基礎とする手当は、削減後の報酬で算定。
		副議長 230,000円 210,000円	
		委員長 205,000円 190,000円	
		議員 195,000円 180,000円	

### (4) ラスパイレス指数の状況(各年4月1日現在)



(注) 1 ラスパイレス指数とは、国家公務員の給与水準を100とした場合の地方公務員の給与水準を示す指数

2 類似団体平均とは、人口規模、産業構造が類似している団体のラスパイレス指数を単純平均したもので

## 2 職員の平均給与月額、初任給等の状況

### (1) 職員の平均年齢、平均給料月額及び平均給与月額の状況(20年4月1日現在)

#### 一般行政職

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額 (国ベース)
八雲町	44.1 歳	326,164 円	369,380 円	356,463 円
北海道	43.9 歳	328,169 円	397,316 円	376,548 円
国	41.1 歳	325,113 円		387,506 円
類似団体	43.4 歳	328,662 円	374,121 円	358,143 円

#### 技能労務職

区 分	公 務 員					民 間			参 考
	平均年齢	職員数	平均給料月額	平均給与月額 (A)	平均給与月額 (国ベース)	対応する民間 の類似職種	平均年齢	平均給与月額	A / B
八雲町	50.2 歳	25 人	317,364 円	357,543 円	343,379 円				
うち自動車運転手	45.1 歳	8 人	306,504 円	348,345 円	342,176 円	営業用バス運転手	44.5 歳	298,800 円	1.17
うち用務員	52.7 歳	6 人	303,226 円	321,226 円	320,226 円	用務員	53.9 歳	225,900 円	1.42
うちその他	48.1 歳	11 人	332,973 円	384,043 円	356,882 円				
北海道	47.9 歳	1,304 人	320,363 円	359,880 円	354,211 円				
国	48.9 歳	4,784 人	284,679 円		320,623 円				
類似団体	47.7 歳	15 人	283,817 円	307,675 円	297,828 円				

区 分	参 考		
	年収ベース(試算値)の比較		
	公務員 (C)	民間 (D)	C / D
八雲町			
うち自動車運転手	5,544,082 円	3,586,200 円	1.55
うち用務員	5,204,067 円	3,227,400 円	1.61
うちその他			

民間データは、賃金構造基本統計調査において公表されているデータを使用しています。(平成17～19年の3カ年平均)技能労務職の職種と民間の職種等の比較にあたり、年齢、業務内容、雇用形態等の点において完全に一致しているものではありません。

年収ベースの「公務員(C)」及び「民間(D)」のデータは、それぞれ平均給与月額を12倍したものに、公務員においては前年度に支給された期末・勤勉手当、民間においては前年に支給された年間賞与の額を加えた試算値です。

- (注) 1 「平均給料月額」とは、20年4月1日現在における各職種ごとの職員の基本給の平均です。  
 2 「平均給与月額」とは、給料月額と毎月支払われる扶養手当、調整手当、住居手当、時間外勤務手当などのすべての諸手当の額を合計したもので、地方公務員給与実態調査において明らかにされているものです。

また、「平均給与月額(国ベース)」は、国家公務員の平均給与月額には時間外勤務手当、特殊勤務手当等の手当が含まれていないことから、比較のため国家公務員と同じベースで再計算したものです。

(2) 職員の初任給の状況(20年4月1日現在)

区 分		八雲町	北海道	国
一般行政職	大学卒	158,286 円 (170,200 円)	159,285 円 (172,200 円)	種185,800 円 種172,200 円
	高校卒	128,712 円 (138,400 円)	129,592 円 (140,100 円)	140,100 円
技能労務職	高校卒	124,620 円 (134,000 円)	129,592 円 (140,100 円)	137,200 円
	中学卒			

(注) ( )内は、削減前の額です。

(3) 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額(20年4月1日現在)

区 分		経 験 年 数 10年以上15年未満	経 験 年 数 15年以上20年未満	経 験 年 数 20年以上25年未満
一般行政職	大学卒	275,625 円	318,525 円	364,684 円
	高校卒	233,337 円	271,059 円	317,482 円
技能労務職	高校卒	237,212 円	290,346 円	280,457 円
	大学卒			

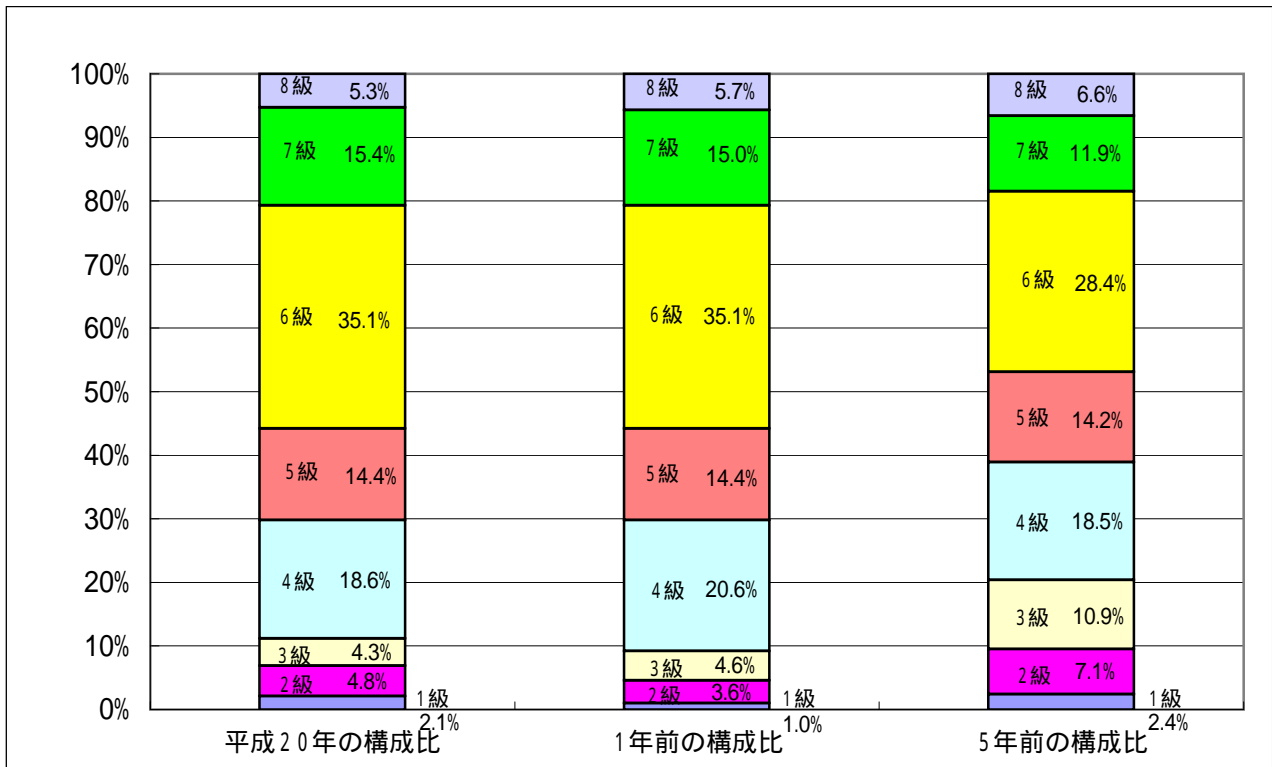
3 一般行政職の級別職員数等の状況

(1) 一般行政職の級別職員数の状況(20年4月1日現在)

区 分	標準的な職務内容	職員数	構成比
1 級	主 事 補	4 人	2.1 %
2 級	主 事	9 人	4.8 %
3 級	主 事	8 人	4.3 %
4 級	主 任	35 人	18.6 %
5 級	係 長	27 人	14.4 %
6 級	課長補佐	66 人	35.1 %
7 級	課 長	29 人	15.4 %
8 級	課 長	10 人	5.3 %

(注) 1 八雲町の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数です。

2 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務です。



## (2) 昇給への勤務成績の反映状況

人事評価が未実施のため、昇給への反映は行っていません。

## 4 職員の手当の状況

### (1) 期末手当・勤勉手当

八雲町	北海道	国
1人当たり平均支給額(19年度) 1,601 千円	1人当たり平均支給額(19年度) 1,672 千円	
(19年度支給割合) 期末手当 3.7 月分 勤勉手当 0.75 月分 ( 月分) ( 月分)	(19年度支給割合) 期末手当 3.0 月分 勤勉手当 1.45 月分 (1.6 月分) (0.75 月分)	(19年度支給割合) 期末手当 3.0 月分 勤勉手当 1.50 月分 (1.6 月分) (0.75 月分)
(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 4～12%	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5～20% ・管理職加算 10～25% H20.6～H23.12までは手当基礎額から役職段階別加算額の3分の1を減額	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5～20% ・管理職加算 10～25%

(注) ( )内は、再任用職員に係る支給割合です。

(参考) 勤勉手当への勤務実績の反映状況(一般行政職)

人事評価が未実施のため、一律に支給(75/100)しています。

(2) 退職手当(20年4月1日現在)

八 雲 町			国		
(支給率)	自己都合	勸奨・定年		自己都合	勸奨・定年
勤続20年	23.50 月分	30.55 月分	勤続20年	23.50 月分	30.55 月分
勤続25年	33.50 月分	41.34 月分	勤続25年	33.50 月分	41.34 月分
勤続35年	47.50 月分	59.28 月分	勤続35年	47.50 月分	59.28 月分
最高限度額	59.28 月分	59.28 月分	最高限度額	59.28 月分	59.28 月分
その他の加算措置			その他の加算措置		
定年前早期退職特例措置 (2%~20%加算)			定年前早期退職特例措置 (2%~20%加算)		
1人当たり平均支給 - 千円 - 千円					

(注) 退職手当の1人当たり平均支給額は、前年度に退職した全職種に係る職員に支給された平均額です。

(3) 調整手当(20年4月1日現在)

支給実績(19年度決算)		208 千円	
支給職員1人当たり平均支給年額(19年度決算)		104 千円	
支給対象地域	支給率	支給対象職員数	国の制度(支給率)
札幌市	3 %	2 人	3 %
	%	人	%

(4) 特殊勤務手当(20年4月1日現在)

支給実績(19年度決算)		3,472 千円	
支給職員1人当たり平均支給年額(19年度決算)		49,600 円	
職員全体に占める手当支給職員の割合(19年度)		26.7 %	
手当の種類(手当数)		20	
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	左記職員に対する支給単価
感染症防疫救済作業手当	従事職員	感染症が発生し、または発生するおそれがある場合において、感染症の疑いのある患者の救護又は感染症の病原体の付着した物件若しくは付着の危険のある物件の処理作業に従事したとき。	日額・・・290円
汚物処理作業手当	従事職員	本務として汚物処理作業(犬猫等の死体処理及び有害生物の駆除作業を含む)に従事したとき。	日額・・・230円
牧場作業手当	従事職員	町営牧場に勤務する職員が牧場作業に従事したとき。	(1)主任技術者・・・日額 230円 (2)その他の職員・・・日額 180円
税務等手当	従事職員	本務として、町税事務(税外収入事務を含む)に従事するために外勤又は出張を命ぜられ、その事務に従事したとき。	(1)動産の差押え又は引上げ・・・日額300円 (2)徴収及び賦課事務のうち指定する調査及び検査事務・・・日額200円 (3)税外収入金の徴収・・・日額200円
診療業務手当	従事職員	八雲総合病院に勤務する医師が、診療業務に従事したとき、診療収益に町長の定める率を乗じて得た額。	診療収益の3%
夜間看護手当	従事職員	正規の勤務時間の全部又は一部が、深夜(午後10時から午前5時の間)に行われる入院患者の看護に従事したとき。	勤務時間が7時間・・・6,800円 勤務時間が4時間以上7時間未満・・・3,300円 勤務時間が2時間以上4時間未満・・・2,900円 勤務時間が2時間未満・・・2,000円

消防業務手当	従事職員	消防職員が隔日勤務に従事したとき。	消防司令補以上・・・450円 消防士長以上・・・400円 その他の職員・・・360円
災害救急業務手当	従事職員	消防職員が火災等の災害及び救急業務のため出勤し当該業務に従事したとき。	1回・・・400円
行旅死亡人等取扱従事手当	従事職員	行旅死亡人又は引受人のない死亡人の収容及び埋火葬並びに、身元引受人に遺体を引き渡す作業に従事したとき。	1日・・・1,500円
家畜伝染病防疫等業務手当	従事職員	家畜伝染病の検査又は注射等に関する業務に従事するため、外勤又は出張を命ぜられ、その事務に従事したとき。	1日・・・290円
指導船等乗組業務手当	従事職員	水産課の職員が指導船に乗組み漁業の指導又は調査の業務に従事したとき。	1日・・・230円
早朝出勤手当	従事職員	正規の勤務時間の始期が午前5時から午前7時までの間にあるとき。	午前5時～午前6時前・・・230円 午前6時～午前7時前・・・180円
地籍調査等作業手当	従事職員	地籍調査及びこれに類する業務のため山間辺地における現地調査又は測量等の作業に従事したとき。	1日・・・230円
緊急診療待機手当	従事職員	総合病院に勤務する職員が緊急を要する診療のため、正規の勤務時間外において待機することを命ぜられたとき。	午後5時15分～翌日午前8時45分・・・1,500円 午前8時45分～翌日午前8時45分・・・3,000円
出張診療業務手当	従事職員	病院に勤務する医師が他の病院又は医院等の診療に従事したとき。	派遣費用の1/2
特殊現場作業手当	従事職員	本務として災害発生現場における応急作業(指揮・監督を含む)に従事したとき。建設課及び熊石総合支所地域振興課に勤務する職員が本務として暴風雪、大雪警報又は風雪大雪注意報の発令下において行う除雪車による除雪作業に従事したとき。	1日・・・230円
潜水作業手当	従事職員	本務として潜水作業に従事したとき。	1時間・・・1,000円
往診手当	従事職員	熊石国保病院に勤務する医師が患者の依頼により往診したとき、医師及び同伴した看護師、准看護師に支給。	医師・・・往診料の50%以内の額 看護師・准看護師・・・往診料の20%以内の額
手術手当	従事職員	熊石国保病院に勤務する医師が手術したとき、医師及び手術を補助した看護師、准看護師に支給。	医師・・・手術料の20%以内の額 看護師・准看護師・・・手術料の10%以内の額
医師研究手当	従事職員	熊石国保病院に勤務する医師が、医学研究調査に従事したとき。	月額350,000円以内とし別に定める。

(5) 時間外勤務手当

支給実績(18年度決算)	46,254 千円
職員1人当たり平均支給年額(18年度決算)	200 千円
支給実績(19年度決算)	38,319 千円
職員1人当たり平均支給年額(19年度決算)	190 千円

(6) その他の手当(20年4月1日現在)

手当名	内容及び支給単価	国の制度との異同	国の制度と異なる内容	支給実績(19年度決算)	支給職員1人当たり平均支給年額(19年度決算)
管理職手当	管理監督の立場にある職員に支給 ----- 熊石国保病院院長...20/100 熊石国保病院副院長...15/100 総合病院院長...13/100 総合病院副院長...11/100 その他管理職員...10/100	異	国は俸給の特別調整額として支給	14,561 千円	485 千円
扶養手当	親族を扶養している職員に支給 ----- 配偶者...13,000円 配偶者以外の扶養親族2人まで(1人につき)...6,000円 3人目以降(1人につき)...5,000円 配偶者のいない職員の扶養親族のうち1人...11,000円 配偶者を扶養していない職員の扶養者のうち1人...6,500円 特定扶養(15歳~22歳)加算額(1人につき)...5,000円	同	-	39,101 千円	225 千円
調整手当	物価、生計費が特に高い地域に在勤する職員に支給 ----- 甲地...6/100 乙地...3/100	同	-	208 千円	104 千円
住居手当	借家・借間又は自宅に居住している職員で主たる生計者の職員に支給 ----- 借家(12,000円以下0円) 12,000円以上23,000円 家賃-12,000円 23,000円以上55,000円 11,000円+(家賃-23,000円)×1/2 持ち家...5,000円	異	持ち家 国は2,500円	24,515 千円	124 千円
通勤手当	交通機関や自動車などの交通用具を使用し、片道2キロ以上の距離を通勤する職員に支給 ----- 交通機関利用 45,000円以下...全額支給 45,000円~55,000円 45,000円+(運賃-45,000円)×1/2 55,000円超...50,000円 自動車等使用 片道×1キロ15円×21日×2(往復) *21日は平均勤務日数 *消防は隔日勤務のため11日 *保育園は22日	異	通勤距離区分により支給額決定	8,890 千円	102 千円

単身赴任手当	やむを得ない事情により、配偶者と別居し勤務をしなければならない職員に支給 月額23,000円～68,000円	同	-	0千円	0千円
休日勤務手当	祝日法による休日等及び年末年始の休日等において、正規の勤務時間中に勤務した時間 1時間当給与額×135/100×時間数	同	-	17,474千円	161千円
夜間勤務手当	正規の勤務時間として午後10時から翌日の5時までの間に勤務した職員 1時間当給与額×25/100×時間数			2,918千円	62千円
宿日直手当	正規の勤務時間外又は休日若しくは休暇日に宿直又は日直をしたとき支給 総合病院医師(平日)...24,200円 総合病院医師(休日)...36,300円 熊石国保病院医師(平日)...20,000円 総合病院 助産師・看護師・准看護師...11,400円 総合病院その他...9,500円 公民館に勤務する職員...4,200円 町営牧場に勤務する職員...7,300円 上記以外の施設に勤務する職員...4,200円 ・半日直(3.5時間～4.25時間)は上記の1/2 熊石国保病院常直的な宿日直...21,000円	異	勤務内容により若干異なる	22千円	22千円
管理職員特別勤務手当	管理・監督する立場にある職員が臨時又は緊急の用務で、休日若しくは年末年始の休日に勤務した場合 病院長...8,000円 病院副院長...6,000円 その他の管理職員...4,000円 6時間を越える場合は、上記の150/100	異	区分が異なる	0千円	0千円
寒冷地手当	11月から3月まで在職する職員に在住地区区分により支給(平成20年度まで経過処置) 世帯区分	異	国は在勤地により支払区分が決まる	28,992千円	112千円
	八雲地区				
	熊石地区				
	扶養3以上世帯主	26,560	25,740		
	扶養3未満世帯主	25,560	24,740		
	扶養なし世帯主	14,660	14,460		
	その他	9,800	9,600		

## 5 特別職の報酬等の状況(20年4月1日現在)

区 分		給 料 月 額 等	
給料	町 長	712,800 円	(参考)類似団体における最高/最低額 860,000 円/ 531,200 円
	副 町 長	603,000 円	715,000 円/ 448,000 円
	収 入 役	(合併後収入役を置いていません。)円	675,000 円/ 540,000 円
報酬	議 長	270,000 円	400,000 円/ 218,000 円
	副 議 長	210,000 円	370,000 円/ 174,000 円
	議 員	180,000 円	350,000 円/ 156,000 円
期末手当	町 長	(20年度支給割合)	
	副 町 長	4.45	月分
	議 長	(20年度支給割合)	
	副 議 長	4.25	月分



退職手当	町長	(算定方式)	(支給時期)
	副町長	810,000円×5.313×勤続期間	任期ごと
その他	町長	670,000円×3.355×勤続期間	任期ごと
	副町長	一般職員に準じて、寒冷地手当を支給	

## 6 職員数の状況

### (1) 部門別職員数の状況と主な増減理由

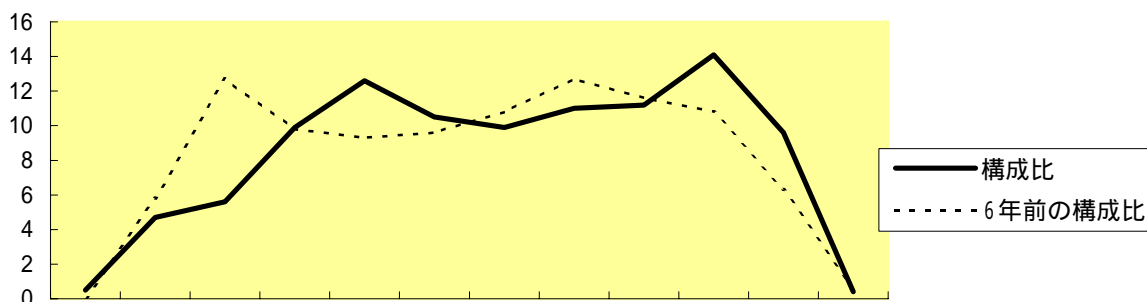
(平成20年4月1日現在)

部門	区分	職員数		対前年増減数	主な増減理由	
		平成20年	平成19年			
普通会計部門	一般行政部門	議会	2	2	0	(参考) 人口1万人当たり職員数 81.4人 (類似団体の人口1万人当たり職員数 67.6人)
		総務	50	53	3	
		税務	13	13	0	
		民生	32	34	2	
		衛生	17	15	2	
		労働	2	2	0	
		農林水産	21	23	2	
		商工	5	5	0	
		土木	17	19	2	
		計	159	166	7	
	教育部門	38	40	2		
	消防部門	52	51	1		
	小計	249	257	8	(参考) 人口1万人当たり職員数 127.5人 (類似団体の人口1万人当たり職員数 88.4人)	
公営企業等	病院	286	285	1		
	水道	8	8	0		
	下水道	6	6	0		
	その他	25	24	1		
	小計	325	323	2		
合計		574 [ 651 ]	580 [ 651 ]	6	(参考) 人口1万人当たり職員数 293.8人	

(注)1 職員数は一般職に属する職員数です。

2 [ ]内は、条例定数の合計です。

(2) 年齢別職員構成の状況(20年4月1日現在)



区分	20歳未満	20歳23歳	24歳27歳	28歳31歳	32歳35歳	36歳39歳	40歳43歳	44歳47歳	48歳51歳	52歳55歳	56歳59歳	60歳以上	計
職員数	3人	27人	32人	57人	72人	60人	57人	63人	64人	81人	55人	2人	573人

(3) 定員管理の数値目標及び進捗状況

平成17年4月1日～平成22年4月1日における定員管理の数値目標

平成17年4月1日職員数	平成22年4月1日職員数	純減数	純減率
593人	570人	23人	3.9%

(参考) 八雲町における定員管理の数値目標(数・率)

計画期間		数値目標
始期	終期	
平成18年4月1日	平成23年4月1日	27人( 8.9%)

定員管理の数値目標の年次別進捗状況(実績)の概要 (各年4月1日現在)

部門	区分	17年	18年	19年	20年	21年	22年	18年～20年計	(参考)数値目標
		計画始期	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目		
一般行政	職員数	187	178	166	159				
	増減		9	12	7				
教育	職員数	43	41	40	38				
	増減		2	1	2				
消防	職員数	53	51	51	52				
	増減		2	0	1				
公営企業等会計	職員数	310	311	323	325				
	増減		1	12	2				
計	職員数	593	581	580	574				570
	増減		12	1	6			(82.6%)	23

- (注) 1 計画期間は、平成17年～平成22年の5年間です。  
 2 ( %)内の数値は、数値目標に対する進捗率を示します。  
 3 増減は、各年の欄にあっては対前年比の職員増減数を、計の欄にあっては計画1年目以降現年までの職員増減数の累計を示します。

## 7 公営企業職員の状況

### (1) 水道事業

#### 職員給与費の状況

##### ア 決算

区分	総費用 A	純損益又は 実質収支	職員給与費 B	総費用に占める 職員給与費比率 B / A	(参考) 18年度の総費用に占 める職員給与費比率
19年度	千円 171,479	千円 18,737	千円 30,265	% 17.6	% 19.3

区分	職員数 A	給 与 費				一人当たり給与費 B / A	(参考)類似団体平 均一人当り給与費
		給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B		
20年度	5人	19,971千円	4,212千円	8,385千円	32,568千円	6,514千円	6,874千円

- (注) 1 職員手当には退職手当を含みません。  
2 給与費は当初予算に計上された額です。

##### イ 特記事項

#### 職員の基本給、平均月収額及び平均年齢の状況(20年4月1日現在)

区 分	平 均 年 齢	基本給	平均月収額
八雲町	43.6 歳	352,150 円	542,800 円
団体平均	45.5 歳	374,552 円	571,242 円

- (注) 平均月収額には、期末・勤勉手当等を含みます。

## 職員の手当の状況

### ア 期末手当・勤勉手当

八 雲 町	水道事業（一般行政職・団体平均等）
1人当たり平均支給額(19年度) 1,601 千円	1人当たり平均支給額(19年度) 1,619 千円
(19年度支給割合) 期末手当 3.7 月分 勤勉手当 0.75 月分 ( - ) 月分 ( - ) 月分	(19年度支給割合) 期末手当 3.7 月分 勤勉手当 0.75 月分 ( - ) 月分 ( - ) 月分
(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置

(注) ( )内は、再任用職員に係る支給割合です。

### イ 退職手当(20年4月1日現在)

八 雲 町	水道事業（一般行政職・団体平均等）
(支給率) 自己都合 勤続20年 23.50 月分 勤続25年 33.50 月分 勤続35年 47.50 月分 最高限度額 59.28 月分 その他の加算措置 (退職時特別昇給 ) 1人当たり平均支給額 千円	(支給率) 自己都合 勤続20年 23.50 月分 勤続25年 33.50 月分 勤続35年 47.50 月分 最高限度額 59.28 月分 その他の加算措置 (退職時特別昇給 ) 1人当たり平均支給額 千円

(注) 退職手当の1人当たり平均支給額は、前年度に退職した全職種に係る職員に支給された平均額です。

### ウ 調整手当(20年4月1日現在)

支給実績(19年度決算)		0 千円	
支給職員1人当たり平均支給年額(19年度決算)		0 円	
支給対象地域	支給率	支給対象職員数	一般行政職の制度(支給率)
一般職と同じです。	%	人	%
	%	人	%
	%	人	%

### エ 特殊勤務手当(20年4月1日現在)

支給実績(19年度決算)		0 千円	
支給職員1人当たり平均支給年額(19年度決算)		0 円	
職員全体に占める手当支給職員の割合(19年度)		0.0 %	
手当の種類(手当数)		-	
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	左記職員に対する支給単価
一般職員と同じ、水道事業として特別に手当はありません。			

### オ 時間外勤務手当

支給実績(18年度決算)	1,200 千円
支給職員1人当たり平均支給年額(18年度決算)	300 千円
支給実績(19年度決算)	823 千円
支給職員1人当たり平均支給年額(19年度決算)	206 千円

(注) 時間外勤務手当には、休日勤務手当を含みます。

カ その他の手当(20年4月1日現在)

手当名	内容及び支給単価	国の制度との異同	国の制度と異なる内容	支給実績 (19年度決算)	支給職員1人当たり 平均支給年額 (19年度決算)
管理職手当	一般職員に同じ			483 千円	482,892 円
扶養手当	一般職員に同じ			1,162 千円	212,400 円
調整手当	一般職員に同じ			千円	円
住居手当	一般職員に同じ			528 千円	105,600 円
通勤手当	一般職員に同じ			千円	円
単身赴任手当	一般職員に同じ			千円	円
休日勤務手当	一般職員に同じ			千円	円
夜間勤務手当	一般職員に同じ			千円	円
宿日直手当	一般職員に同じ			千円	円
管理職員特別勤務手当	一般職員に同じ			千円	円
寒冷地手当	一般職員に同じ			572 千円	114,340 円

**定員管理の数値目標及び進捗状況**

町全体で定員適正化計画を策定しているため、省略します。